



厚生労働省
埼玉労働局発表
平成28年5月27日

職業安定部職業対策課
課長 森田 哲也
課長補佐 高野 淳
地方障害者雇用担当官 荻原 秀史
電話 048-600-6209

平成 27 年度における障害者の職業紹介状況

27 年度県内ハローワークを通じた障害者の就職件数は、3,539 件
(前年比 12.2%増) と 6 年連続過去最高を更新

厚生労働省埼玉労働局（局長 田畑 一雄）では、今般、平成 27 年度の障害者の職業紹介状況をとりとまとめましたので公表します。

埼玉県内各のハローワークを通じた障害者の就職件数は、3,539 件と前年度より 384 件、12.2%増加し、6 年連続で過去最高を更新しました。

ポイント

- 障害者の就職件数は 3,539 件で、対前年度比 384 件、12.2%の増、新規求職申込件数は 8,926 件で、対前年度比 589 件、7.1%の増と、ともに過去最高を更新。就職件数はすべての障害種別で増加しており、特に精神障害者、その他の障害者において伸び率が顕著である。

	新規求職申込件数	前年度比	就職件数	前年度比
身体障害者	2,885 件	4.9%減	1,051 件	5.8%増
知的障害者	1,596 件	7.6%増	831 件	3.2%増
精神障害者	4,073 件	15.9%増	1,558 件	21.6%増
その他の障害者	372 件	21.6%増	99 件	30.3%増
合計	8,926 件	7.1%増	3,539 件	12.2%増

※「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難治性疾患患者等である。

- 産業別でみると、「医療・福祉(1,190 件)」、「製造業 (510 件)」、「卸売業・小売業 (483 件)」、「複合サービス事業、サービス業 (480 件)」での就職件数が多く、全体の約 75%を占めている。
- 障害者の解雇者数は 36 人。(平成 26 年度は 35 人)

障害者の就職状況の概況（27年度）

1 ハローワークにおける障害者の就職状況

	埼玉県		全国	
	就職件数	前年度比	就職件数	前年度比
27年度	3,539件	12.2%	90,191件	6.6%
26年度	3,155件	6.1%	84,602件	8.6%
25年度	2,973件	11.3%	77,883件	14.0%

2 障害種別の就職件数

（ ）内は対前年度比伸び率

	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他の障害者	合計
27年度	1,051件 (5.8%)	831件 (3.2%)	1,558件 (21.6%)	99件 (30.3%)	3,539件 (12.2%)
26年度	993件 (8.6%)	805件 (1.1%)	1,281件 (7.0%)	76件 (15.2%)	3,155件 (6.1%)
25年度	914件 (△0.2%)	796件 (7.7%)	1,197件 (23.5%)	66件 (40.4%)	2,973件 (11.3%)

※「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難治性疾患患者等である。

3 障害者の解雇届受理状況

	埼玉県	全国
27年度	36人	1,448人
26年度	35人	1,192人
25年度	25人	1,248人

※解雇届については受理した所において計上しており、障害者の居住地により計上したものではない。

※ 全国の障害者の職業紹介状況については、厚生労働省が5月27日に発表しました。詳細は厚生労働省のホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/>) をご覧ください。

埼玉県の障害者職業紹介状況（平成27年度）

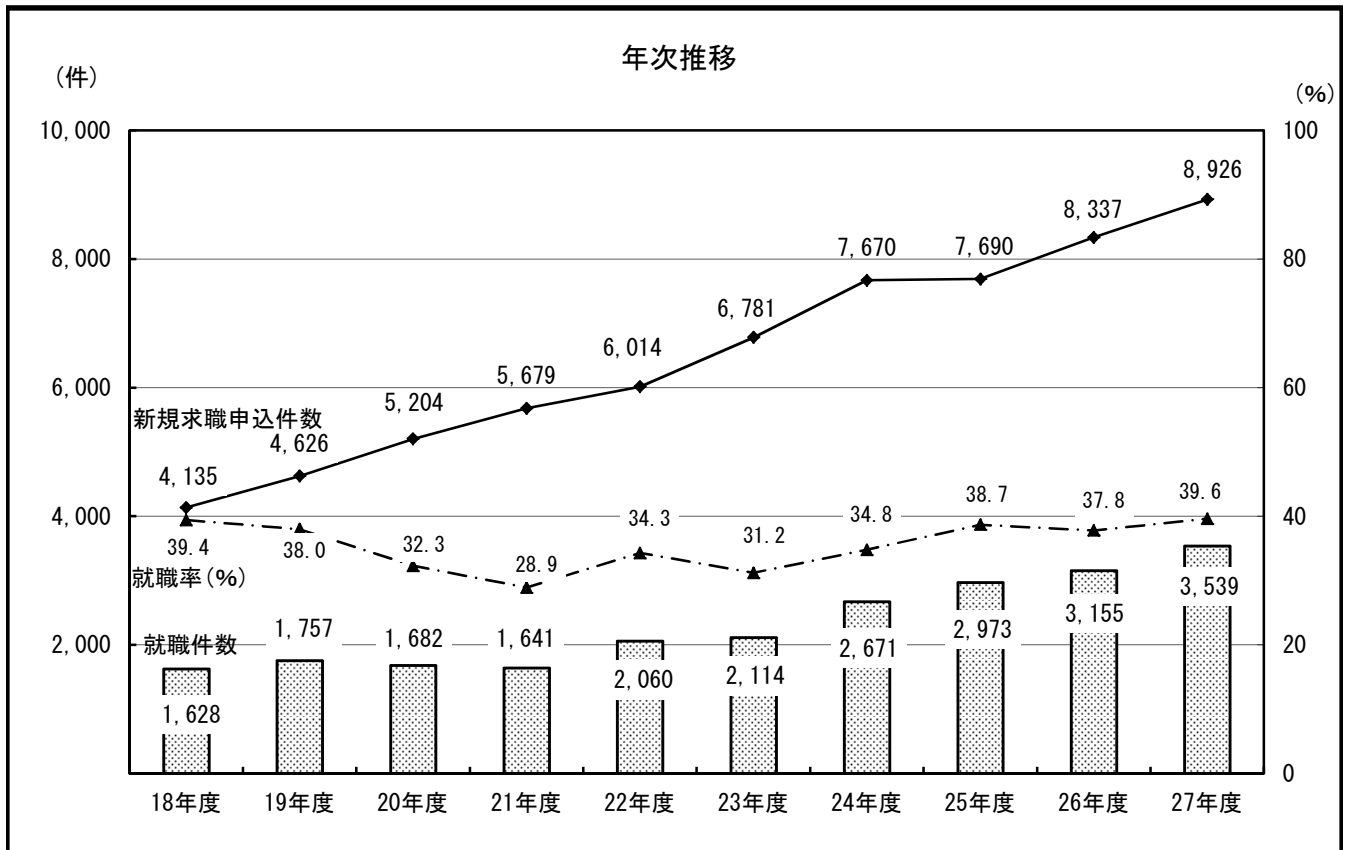
1. 概況

(件、人、件、%)

	新規求職申込件数		有効求職者数		就職件数		就職率	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成18年度	4,135	3.1	6,688	△ 3.6	1,628	25.3	39.4	7.0
19年度	4,626	11.9	6,893	3.1	1,757	7.9	38.0	△ 1.4
20年度	5,204	12.5	6,989	1.4	1,682	△ 4.3	32.3	△ 5.7
21年度	5,679	9.1	7,596	8.7	1,641	△ 2.4	28.9	△ 3.4
22年度	6,014	5.9	7,796	2.6	2,060	25.5	34.3	5.4
23年度	6,781	12.8	8,906	14.2	2,114	2.6	31.2	△ 3.1
24年度	7,670	13.1	9,448	6.1	2,671	26.3	34.8	3.6
25年度	7,690	0.3	9,704	2.7	2,973	11.3	38.7	3.9
26年度	8,337	8.4	10,166	4.8	3,155	6.1	37.8	△ 0.9
27年度	8,926	7.1	10,499	3.3	3,539	12.2	39.6	1.8

※ 就職率＝就職件数/新規求職申込件数

(新規求職申込件数及び就職件数の推移)



2. 障害種別の職業紹介状況

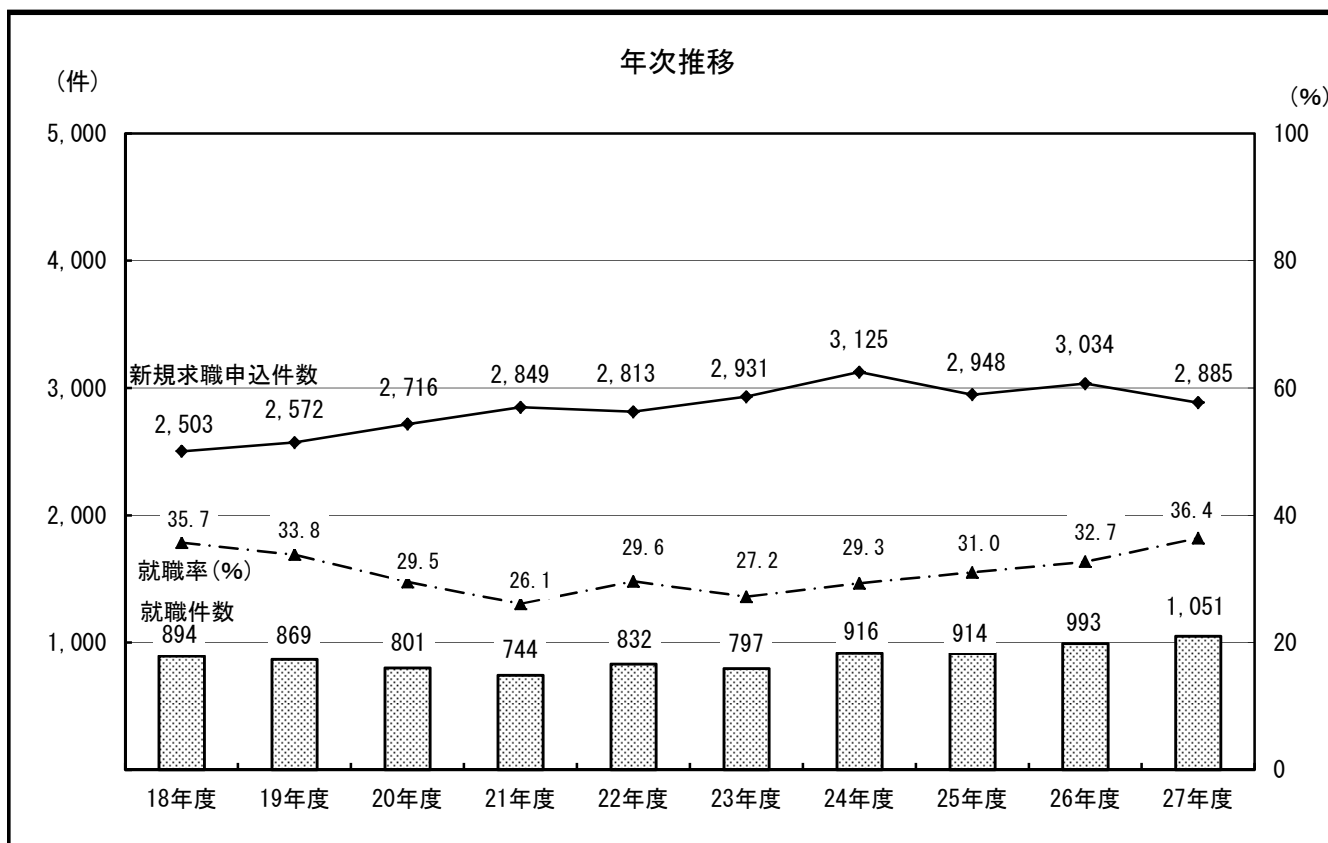
(1) 身体障害者

(件、人、件、%)

	新規求職申込件数		有効求職者数		就職件数		就職率	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成18年度	2,503	△ 4.1	4,034	△10.0	894	19.4	35.7	7.0
19年度	2,572	2.8	3,963	△ 1.8	869	△ 2.8	33.8	△ 1.9
20年度	2,716	5.6	3,677	△ 7.2	801	△ 7.8	29.5	△ 4.3
21年度	2,849	4.9	3,688	0.3	744	△ 7.1	26.1	△ 3.4
22年度	2,813	△ 1.3	3,624	△ 1.7	832	11.8	29.6	3.5
23年度	2,931	4.2	3,967	9.5	797	△ 4.2	27.2	△ 2.4
24年度	3,125	6.6	3,918	△ 1.2	916	14.9	29.3	2.1
25年度	2,948	△ 5.7	3,903	△ 0.4	914	△ 0.2	31.0	1.7
26年度	3,034	2.9	3,914	0.3	993	8.6	32.7	1.7
27年度	2,885	△ 4.9	3,768	△ 3.7	1,051	5.8	36.4	3.7

※ 就職率＝就職件数/新規求職申込件数

(新規求職申込件数及び就職件数の推移)



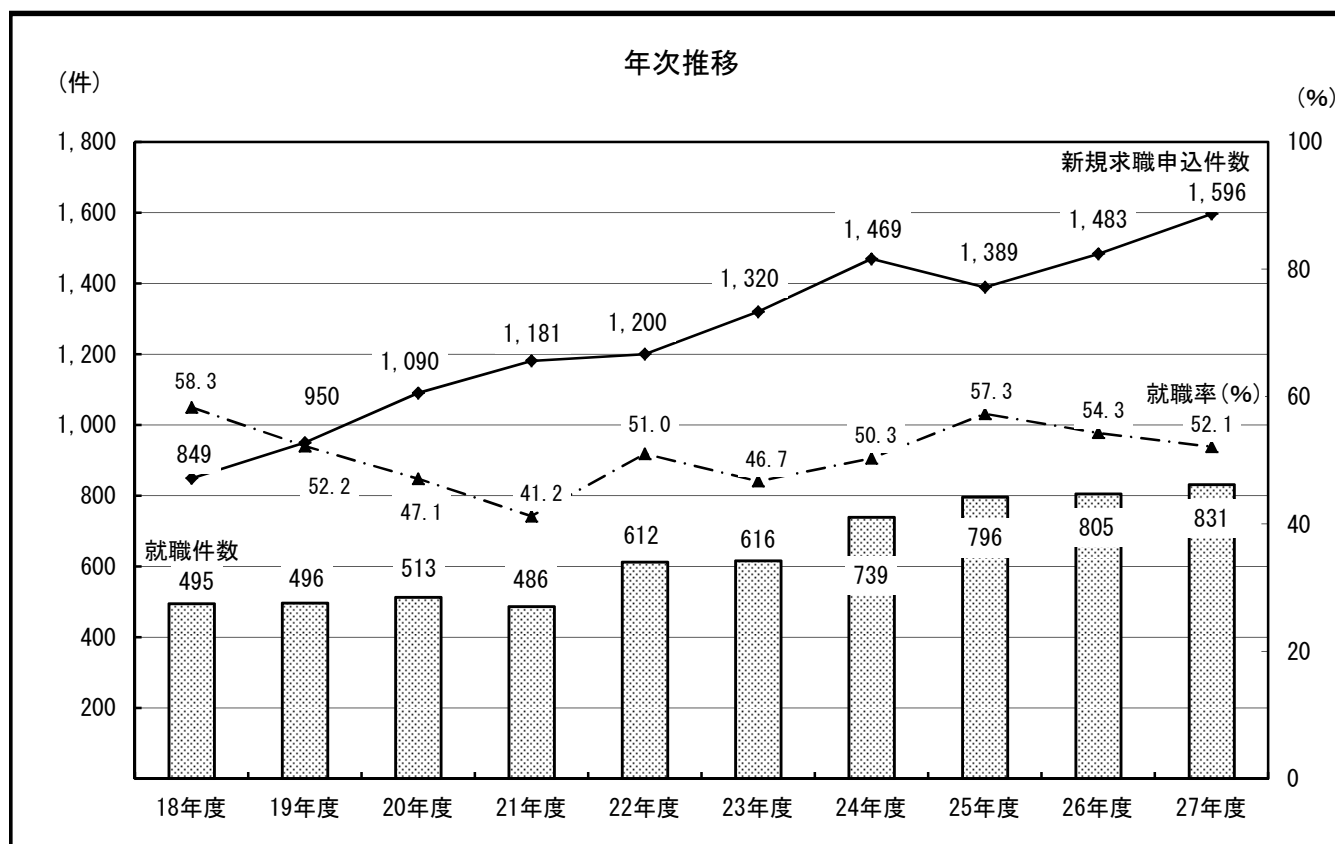
(2) 知的障害者

(件、人、件、%)

	新規求職申込件数		有効求職者数		就職件数		就職率	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成18年度	849	1.4	1,453	0.7	495	31.0	58.3	13.1
19年度	950	11.9	1,426	△ 1.9	496	0.2	52.2	△ 6.1
20年度	1,090	14.7	1,536	7.7	513	3.4	47.1	△ 5.1
21年度	1,181	8.3	1,769	15.2	486	△ 5.3	41.2	△ 5.9
22年度	1,200	1.6	1,739	△ 1.7	612	25.9	51.0	9.8
23年度	1,320	10.0	1,903	9.4	616	0.7	46.7	△ 4.3
24年度	1,469	11.3	1,956	2.8	739	20.0	50.3	3.6
25年度	1,389	△ 5.4	1,939	△ 0.9	796	7.7	57.3	7.0
26年度	1,483	6.8	1,963	1.2	805	1.1	54.3	△ 3.0
27年度	1,596	7.6	2,054	4.6	831	3.2	52.1	△ 2.2

※ 就職率＝就職件数/新規求職申込件数

(新規求職申込件数及び就職件数の推移)



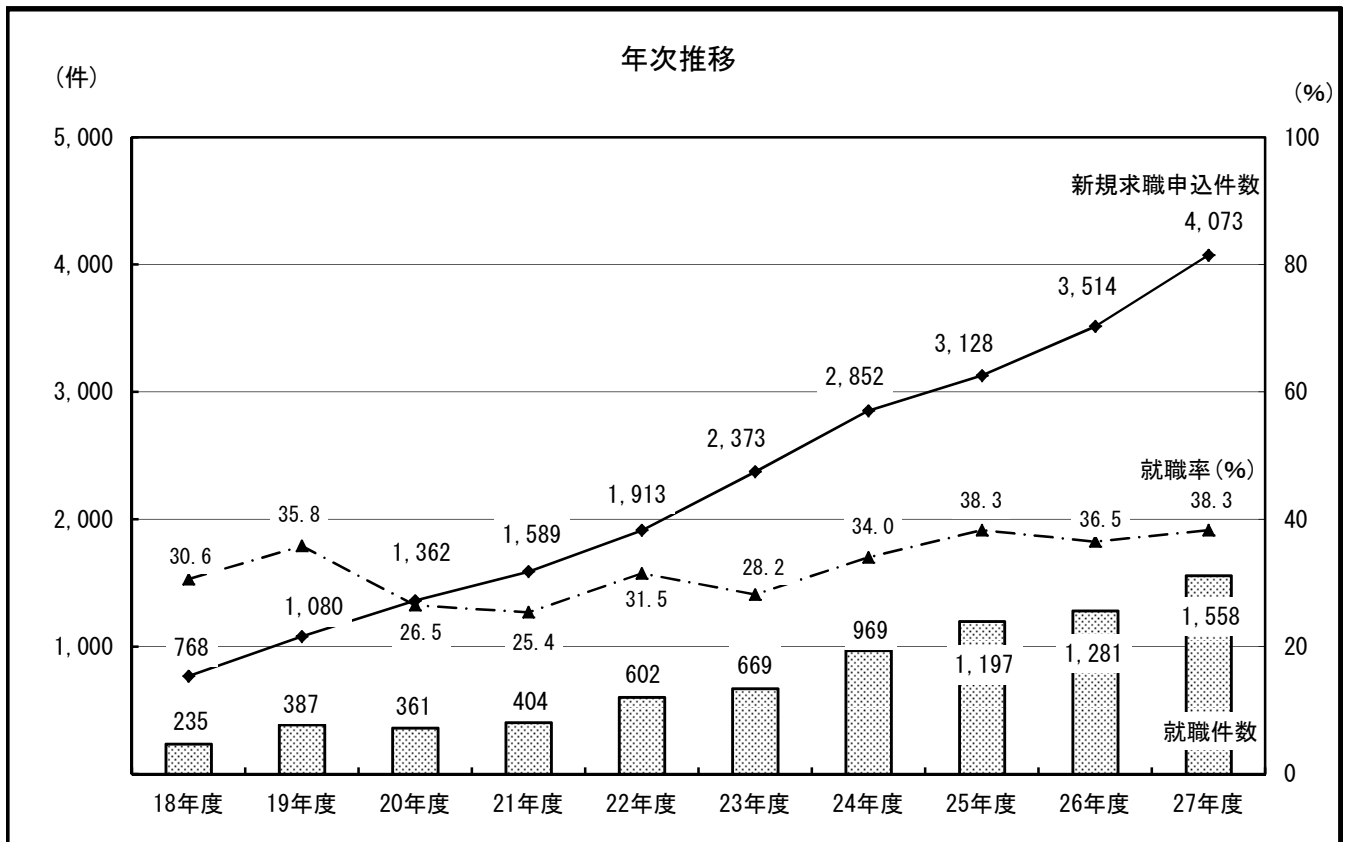
(3) 精神障害者

(件、人、件、%)

	新規求職申込件数		有効求職者数		就職件数		就職率	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
平成18年度	768	38.1	1,180	19.2	235	39.1	30.6	0.2
19年度	1,080	40.6	1,477	25.2	387	64.7	35.8	5.2
20年度	1,362	26.1	1,735	17.5	361	△ 6.7	26.5	△ 9.3
21年度	1,589	16.7	2,084	20.1	404	11.9	25.4	△ 1.1
22年度	1,913	20.4	2,358	13.1	602	49.0	31.5	6.1
23年度	2,373	24.0	2,912	23.5	669	11.1	28.2	△ 3.3
24年度	2,852	20.2	3,408	17.0	969	44.8	34.0	5.8
25年度	3,128	9.7	3,663	7.5	1,197	23.5	38.3	4.3
26年度	3,514	12.3	4,050	10.6	1,281	7.0	36.5	△ 1.8
27年度	4,073	15.9	4,349	7.4	1,558	21.6	38.3	1.8

※ 就職率=就職件数/新規求職申込件数

(新規求職申込件数及び就職件数の推移)



(4) その他の障害者

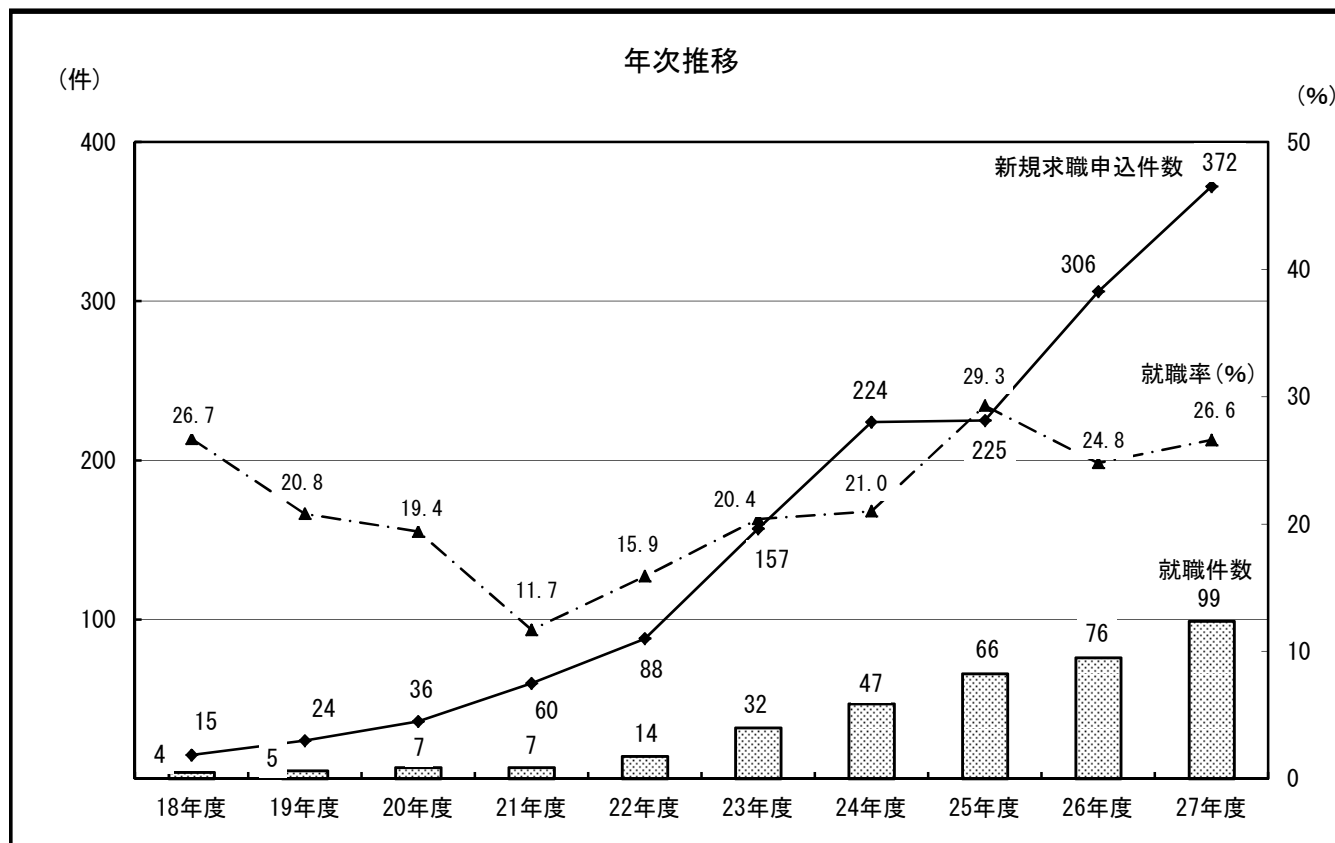
(件、人、件、%)

	新規求職申込件数		有効求職者数		就職件数		就職率	
	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度差	
平成18年度	15	87.5	21	16.7	4	33.3	26.7	△10.8
19年度	24	60.0	27	28.6	5	25.0	20.8	△ 5.9
20年度	36	50.0	41	51.9	7	40.0	19.4	△ 1.4
21年度	60	66.7	55	34.1	7	0.0	11.7	△ 7.7
22年度	88	46.7	75	36.4	14	100.0	15.9	4.2
23年度	157	78.4	124	65.3	32	128.6	20.4	4.5
24年度	224	42.7	166	33.9	47	46.9	21.0	0.6
25年度	225	0.4	199	19.9	66	40.4	29.3	8.3
26年度	306	36.0	239	20.1	76	15.2	24.8	△ 4.5
27年度	372	21.6	328	37.2	99	30.3	26.6	1.8

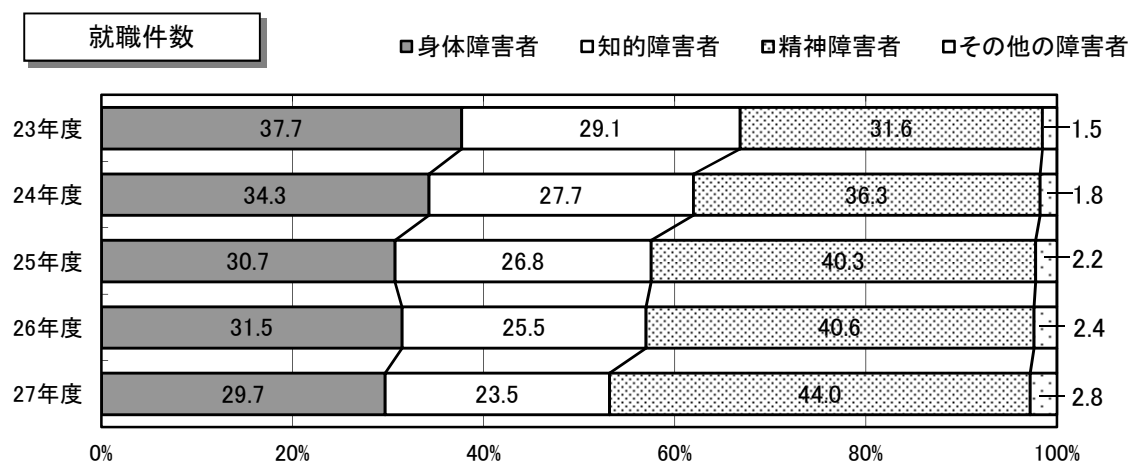
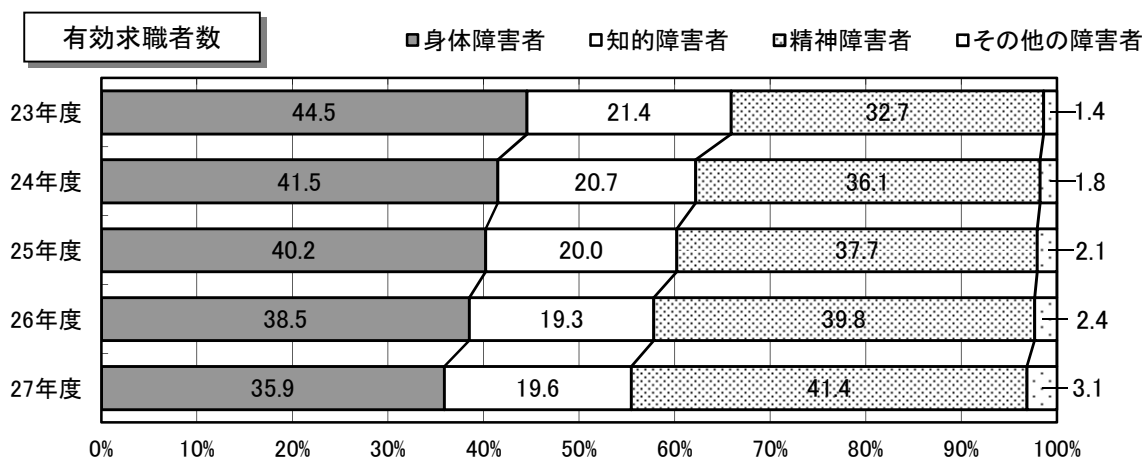
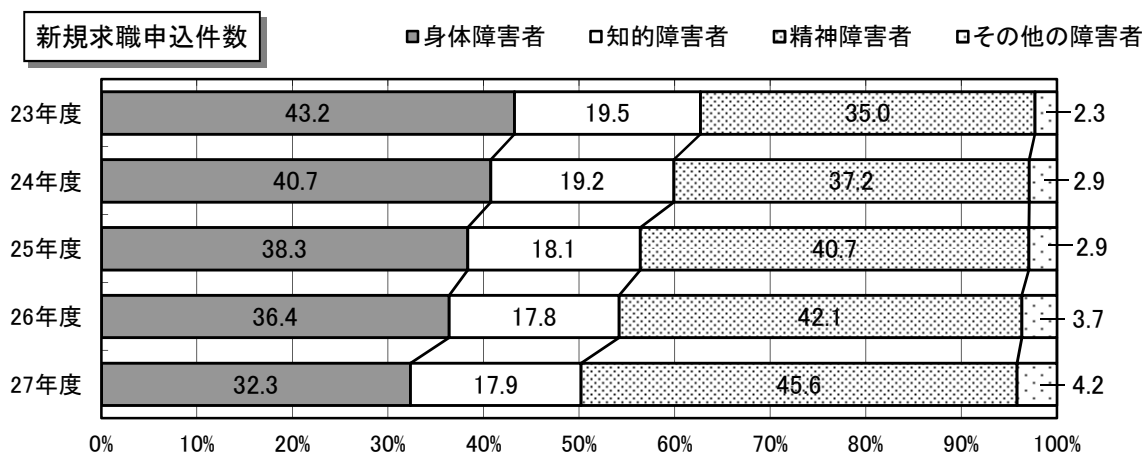
※ 就職率=就職件数/新規求職申込件数

※2 「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難治性疾患患者等である。

(新規求職申込件数及び就職件数の推移)

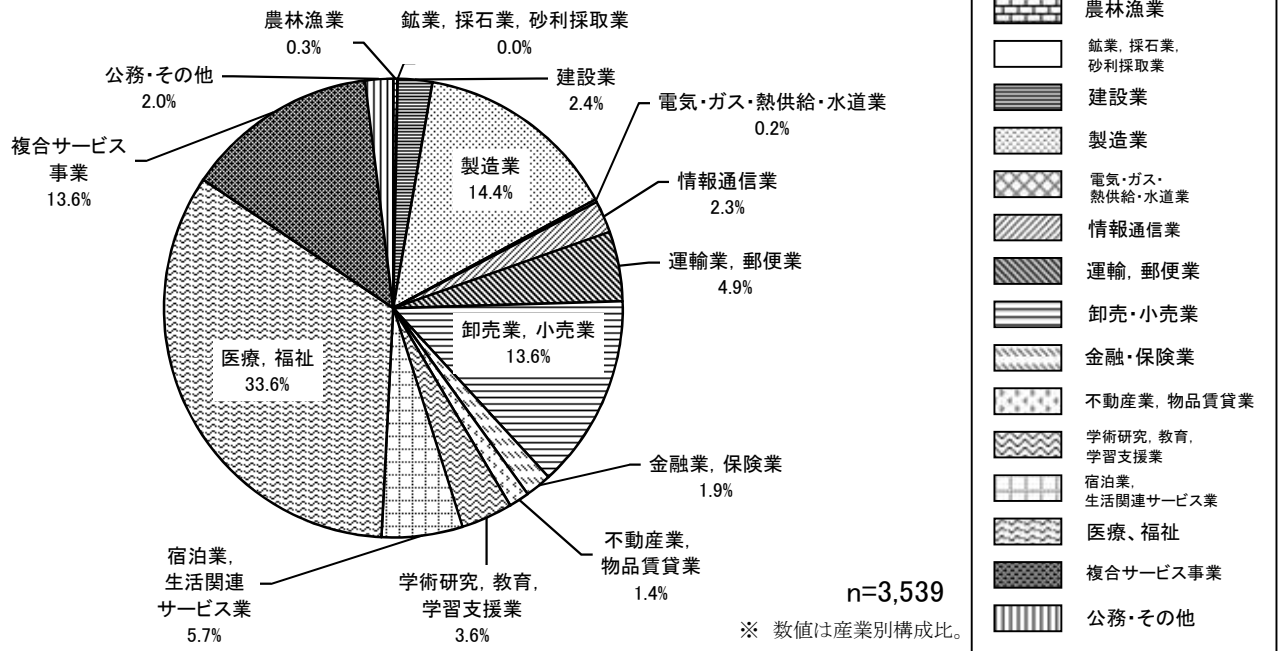


(5) 障害種別の割合

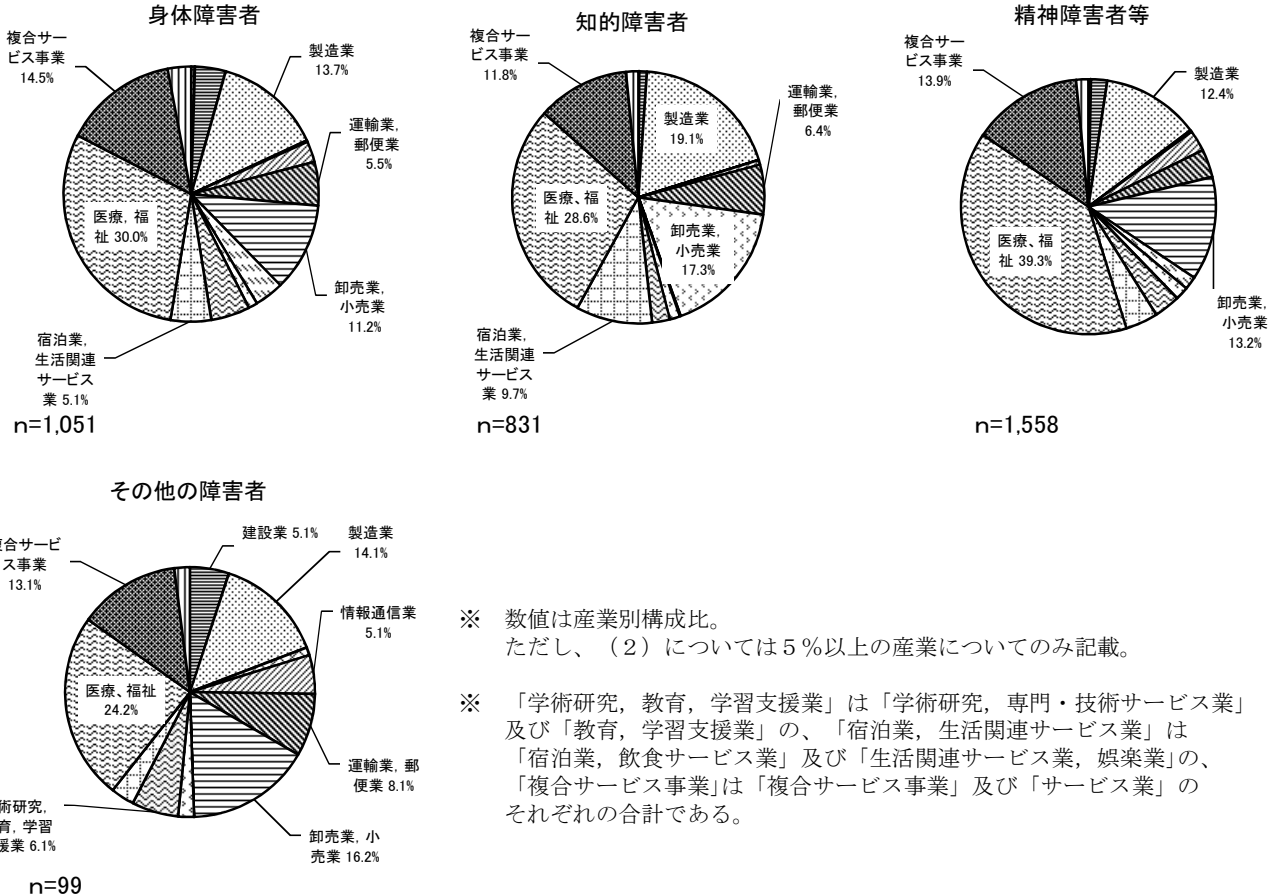


3. 産業別の就職状況

(1) 概況



(2) 障害種別の状況

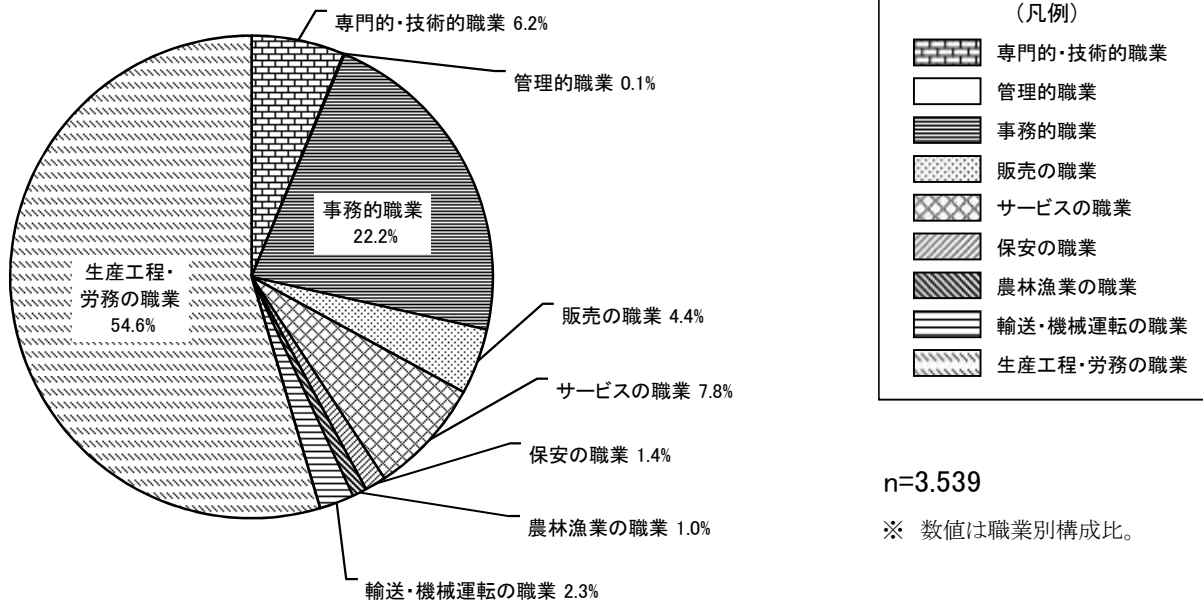


【産業別状況の特徴】

- ・障害者全体では、医療・福祉、製造業、卸売業・小売業、複合サービス事業・サービス業の就職割合が高い。
- ・障害種別の状況では、全種別において医療・福祉の割合が最も高く、次いで、身体障害者及び精神障害者では複合サービス事業・サービス業、知的障害者では製造業、その他の障害者では卸売業・小売業が高くなっている。

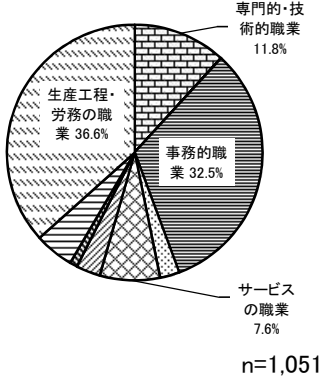
4. 職業別の就職状況

(1) 概況

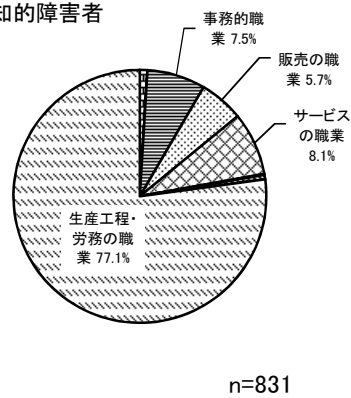


(2) 障害種別の状況

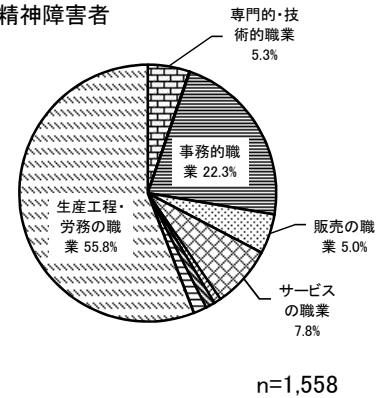
身体障害者



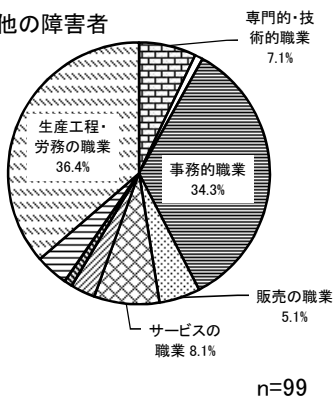
知的障害者



精神障害者



その他の障害者



※ 数値は職業別構成比。
ただし、(2)については5%以上の職業についてのみ記載。

※ 「生産工程・労務の職業」は「生産工程の職業」、「建設・採掘の職業」及び「運搬・清掃・包装等の職業」の合計である。

【職業別状況の特徴】

- ・ 障害者全体では、生産工程・労務の職業が過半数を占め、次いで事務的職業の就職割合が高い。
- ・ 障害種別の状況では、全種別において生産工程・労務の職業の割合が最も高く、次いで、身体障害者、精神障害者及びその他の障害者では事務的職業、知的障害者ではサービスの職業が高くなっている。